

～NPO 法人 木と風の香り 活動紹介～

すべての子どもに、安心して過ごせる居場所を。

NPO 法人「木と風の香り」は、苫小牧市を拠点に子ども食堂をはじめとした子どもの居場所づくりに取り組む団体です。家庭環境や経済的な理由にかかわらず、誰もが温かい食事と安心できる空間を得られるよう、地域の力を活かした活動を展開しています。

この子ども食堂には、毎回多くの子どもたちが訪れます。主に小学生が多く、中には家庭に課題を抱える子どもや、頼れる大人が身近にいない子どもたちも含まれます。ここでは、食事を通して心を満たすだけでなく、他者との交流や信頼関係を築くことができます。

団体名の「木と風の香り」は、2013年に札幌市で虐待により亡くなった一戸楓香ちゃんを偲び、その命が無駄にならないようにとの願いを込めて名付けられました。

子どもたちが「ただいま」と言える居場所を地域の中に。

「また来たい」と思える安心と温かさを。

私たちはこれからも、地域と手を携えながら、子どもたちの未来を支える活動を続けていきます。